

セルフ サポート(第7号)

平成30年12月
千葉県立千葉盲学校
弱視教育

今回は、「UD デジタル教科書体」について紹介します。「UD デジタル教科書体」とは、ユニバーサルデザインに対応した教科書体のことです。文書等の印刷物はもとより、電子黒板やタブレット端末等のICT教育に効果的です。昨年秋にWindows10 Fall Creators Updateで標準搭載されました。この文章も、「UD デジタル教科書体」で作成しています。

<UD デジタル教科書体の特長>

- ・書き方の方向や点・ハライの形状を保ちながらも、太さの強弱を抑えたデザインで、ロービジョン（弱視）、ディスレクシア（読み書き障害）に配慮
- ・明朝体・ゴシック体などの従来の学参字形（既存の書体をベースに、常用漢字の範囲内で学習指導要領に準拠した字形に変えたもの）ではなく、教科書の現場に準じた書写に近い骨格

硬筆やサインペンを意識し、手の動きを重視したデザイン

UDデジタル教科書体

山 追 令 さ

- ・学習指導要領に準拠した字形
- ・ロービジョン（弱視）、ディスレクシア（読み書き障害）にも配慮したデザイン

通常のコシック体

山 追 令 さ

教育現場に準じた書き方とちがいが
教えるにくい

通常の教科書体

山 追 令 さ

楷書に近く、線の強弱があるため
読みにくい

UDデジタル教科書体

従属欧文

ab

従属欧文

bd

従属欧文

RK

<弱視児や視覚特別支援学校の教員に対する調査>

「UD デジタル教科書体」作成にあたり、ロービジョン研究の第一人者、慶応義塾大学教授 中野康志先生が協力し、ロービジョン（弱視）のエビデンス（科学的根拠）を取得しています。その際に、弱視教育に携わっている教員・専門家へのアンケート調査、全国の視覚支援学校に在籍する弱視の高校生に対するピアリングアンケート調査等を実施しており、本校の生徒、職員もこのアンケート調査に協力しました。

*UD デジタル教科書体の詳細はこちらを参照
<https://www.typebank.co.jp/feature/uddkyo/>

UD
FONT